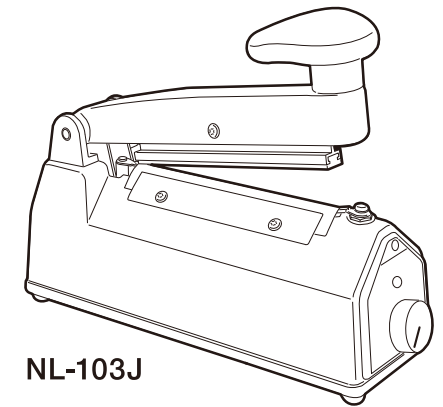


ワンランク上のシーラー NL-103J/203J/303J/403J

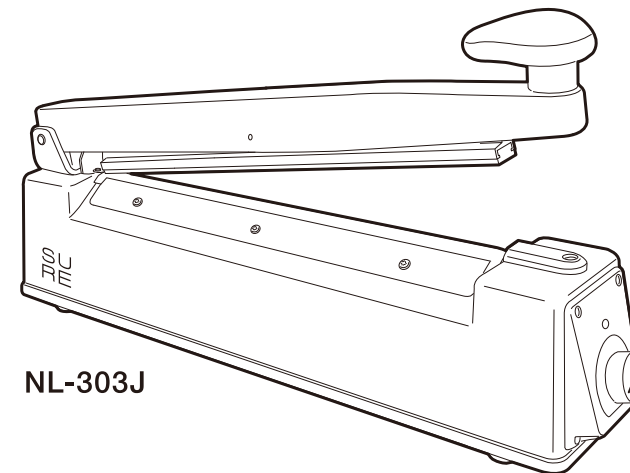
卓上シーラー標準タイプ

取扱説明書

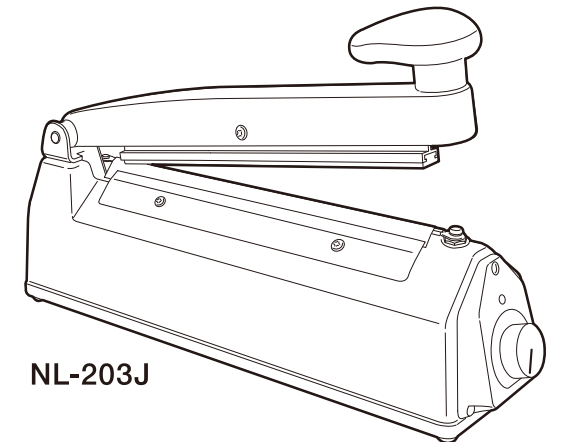
このたびはシュアー卓上シーラー標準タイプをお買いあげいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前に、必ずこの取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、安全上のご注意、使用方法、機器の知識などについて内容をご理解された上で正しくご使用ください。
お読みになったあと、いつでも必要な時に取り出せるように所定の場所に保管してください。



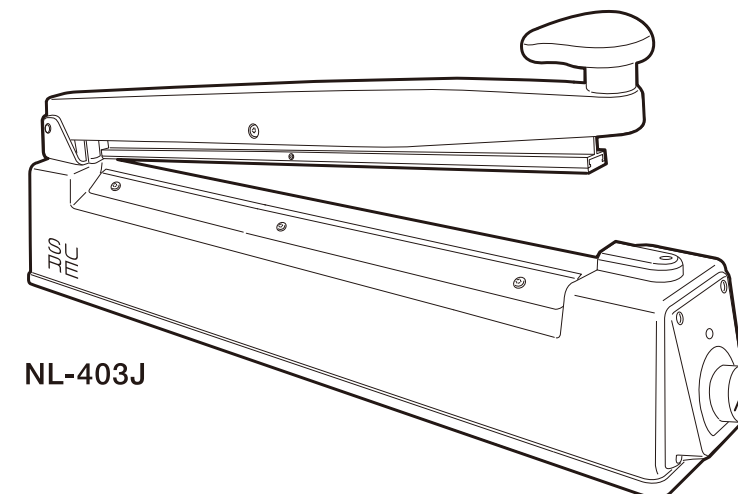
NL-103J



NL-303J



NL-203J



NL-403J

- 01~03 安全上のご注意
- 04~05 各部の名称
- 06 ご使用方法
- 07~12 保守点検
- 13 故障かな?と思ったら
- 13 仕様
- 14 アフターサービスについて

株式会社 石崎電機製作所
<http://www.sure-ishizaki.co.jp>

本社
〒111-0051
東京都台東区蔵前3-5-15

東日本営業所
〒111-0051
東京都台東区蔵前3-5-15
tel.03-5687-7031

西日本営業所
〒550-0013
大阪市西区新町1-25-7
tel.06-6541-3893

安全上のご注意(その1)

ご使用前に、注意「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示と意味は次のとおりです。

警告

この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。

注意

この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が障害を負う可能性が想定されること、また物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

※物的損害とは、機械、建物、家屋、家財及び家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

具体的な絵表示には次の意味がありますので、十分に注意してお読みください。



禁止(してはいけないこと)を示します。
具体的な禁止内容は、
図記号の中や近くに絵
や文章で指示していま
す。



強制(必ずすること)を示します。
具体的な強制内容は、
図記号の中や近くに絵
や文章で示しています。

警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理を行わない。
また改造はしない。
感電、漏電、異常動作による事故やけがの原因になります。



分解禁止

火薬・揮発性引火物、燃えやすい物のあるところでは使用しない。
爆発、発火の原因になります。



禁止

異常・故障時にはすぐに使用を中止し、
差込プラグを抜く。
・電源コードを動かすと通電したり、
しななかったりする。
・コゲくさい臭いがする。
・電源コードやプラグが異常に熱い。
などの症状が出たら、すぐに販売店または「お客様相談センター」へ点検・修理を依頼してください。



必ず行う

子供だけで使わせたり、
幼児の手の届くところで使わない。
やけど、感電、けがの原因になります。



禁止

ヒーター部にドライバーなどの金属物で触れない。
感電の原因になります。



禁止

水中で使用したり、水につけたり、水をかけたりしない。
ショート、感電の原因になります。



禁止

100Vのコンセントを単独で使う。
他の器具と併用した分岐コンセントは発熱して発火、やけどの原因になります。



必ず行う

差込プラグは根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全ですと感電や発火の原因になります。



必ず行う

注意

本器に定められた使用目的(ビニール袋の溶着など)以外では使用しない。
取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。



禁止

使用時以外は差込プラグを必ずコンセントから抜く。
けが、やけど、絶縁劣化による感電、漏電、誤作動、発火の原因になります。



必ず行う

電源コードや差込プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電、ショート、発火の原因になります。



禁止

濡れた手で差込プラグを抜き差ししない。
感電の原因になります。



ぬれ手禁止

フッ素樹脂絶縁シートが破損したまま使用しない。
感電、やけどの原因になります。



禁止

通電中に本器を移動したり、傾けたり、前後に激しく動かしたりしない。
やけど、落下によるけがの原因になります。



禁止

使用中や使用直後はシール部に触れない。
シール部は高温のため、やけどの原因になります。



接触禁止

お願い

シール作業の前に、必ず同等の袋などでシールテストを行い設定の確認をしてください。
タイマーの通電時間、溶着具合を確認してください。材質、厚さ、重ね枚数によってはシールできない場合もあります。

フッ素樹脂絶縁シート、フッ素樹脂絶縁粘着テープ、シリコンゴムは傷んだまま使用しないでください。
ヒーター線が断線したり、シールが不安定になりきれいにできなくなります。

交流100V以外では使用しない。
火災、感電、故障の原因になります。
※本器は日本国内、AC100V専用です。



禁止

差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の差込プラグを持って引き抜く。
感電、ショート、故障の原因になります。



必ず行う

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。
コードの異常発熱や破損により発火、感電、けが、やけどの原因になります。



禁止

圧着レバーとシール部の間に腕や指を挟まない。
やけど、けがの原因になります。



禁止

ヒーターやフッ素樹脂絶縁シートの交換のときは、必ず差込プラグをコンセントから抜いて行う。
感電、やけどの原因になります。



プラグを抜く

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。
発火の原因になります。



禁止

圧着レバーのシリコンゴム表面、シール面はつねに清潔にしてください。
ゴミ、汚れなどの付着物、傷、へこみなどがあるとききれいにシールができません。

連続使用の場合は定期的に本器を休ませてください。
内部機器(トランスなど)が発熱し、本体が熱くなります。各製品の寿命も著しく低下しますので本体が冷めるまで休ませるようにしてください。

安全上のご注意(その2)

傷んだヒーターは取り付けしないでください。

折れたり欠けたりしている場合は、本器の故障や断線などの原因になります。

必ず定期点検を実施してください。

使用頻度約30,000回～50,000回または1年に1度を目安としてください。

ヒーター、フッ素樹脂絶縁シート、フッ素樹脂絶縁粘着テープ、圧着シリコンゴムは消耗品です。

ご使用前に必ず確認し、消耗している場合は新品と交換してください。

注意事項

使用開始前に必ず設置場所、本体各部の点検を行い、最後に通電テストをして、異常がない事を確認してください。万が一異状がある場合は、修理技術者の方が修理を行うか、お買い上げ店、又は弊社「お客様相談センター」にご連絡ください。

使用上のポイント

- 通電時間の設定は材質、厚さなどによりタイマーで設定してください。
※タイマーの目盛りは、秒目盛りではありませんのでご注意ください。
- 作業の際、タイマーランプが赤から緑に変わり、消灯するまで圧着レバーを押し下げた状態で保持し冷却してください。
冷却時間がない、又は少ないとシールがきれいに仕上がりにません。
- 本器のシール面と圧着シリコンゴム表面は常にきれいな状態にしてください。
汚れているとシール面がきれいに仕上がりにません。
- 本器は瞬間的に電流を流し、ヒーターを発熱させビニールフィルムを熱溶着する機器です。

■溶着する場合と溶断する場合は、それぞれの専用機種をご使用ください。

- 溶着標準機種…NL-103J / 203J / 303J / 403J
カッター付き…NL-203JC-5 / 303JC-5 / 403JC-5
- 溶断専用機種…NL-202JR / 302JR

△注意

ヒーターは各機種に合わせた専用設計になっていますので、入れ替えての使用はできません。巻末の交換用別売品の表に従い、メンテナンス時の交換の際は、適切な部品をご使用ください。

使用するフィルムについて

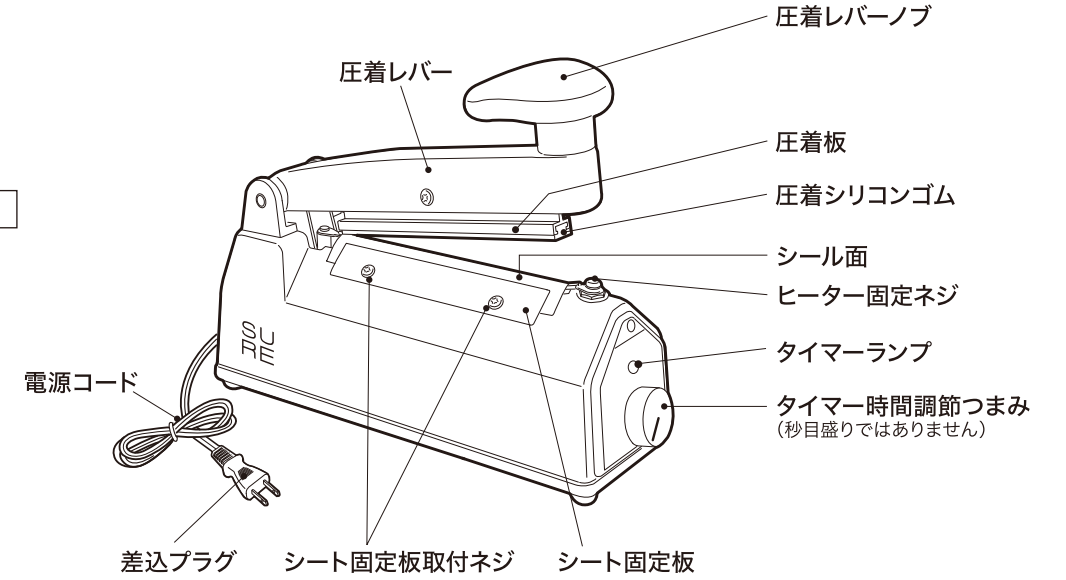
溶断可能なビニールフィルムの厚さは下記のとおりです。

フィルム機種名	ポリエチレン(PE)	ポリプロピレン(PP)
NL-103J	0.5mm以下	0.3mm以下
NL-203J		0.35mm以下
NL-303J	0.6mm以下	0.4mm以下
NL-403J		

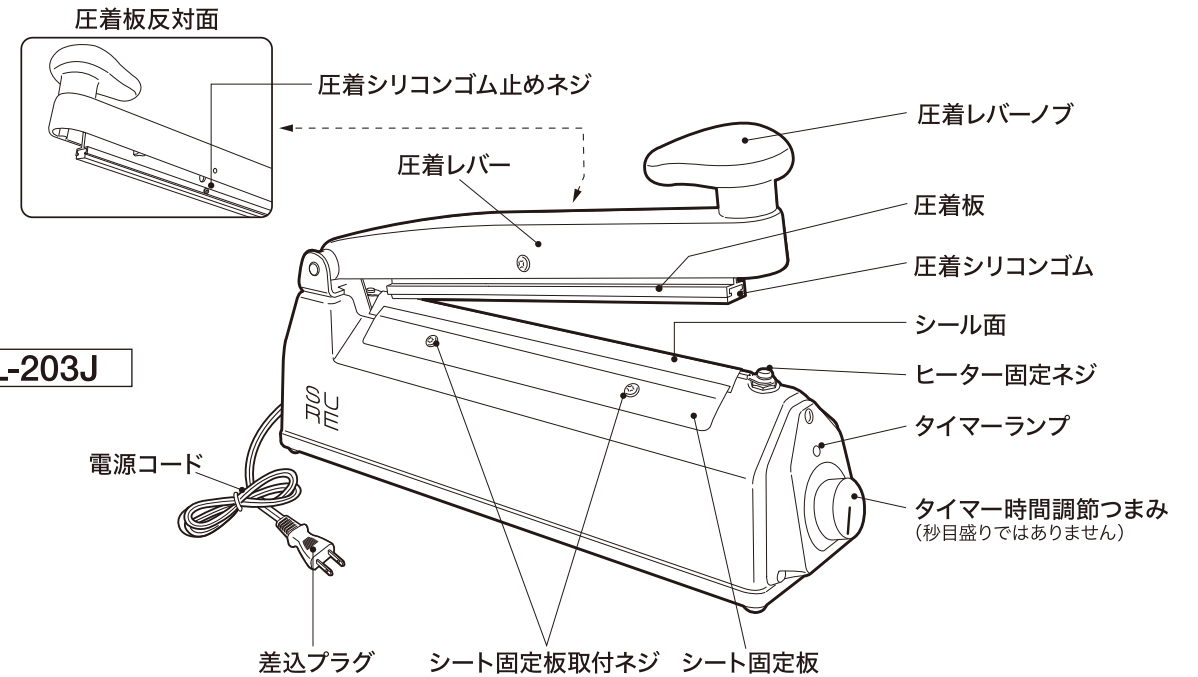
※注意:数値は2枚以上かさね合わせた合計の厚さです。

各部の名称(その1)

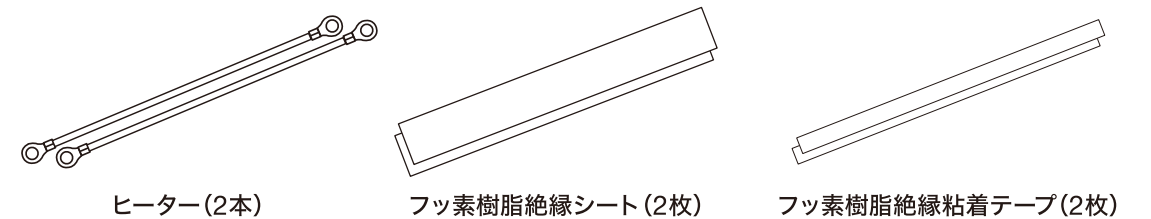
NL-103J



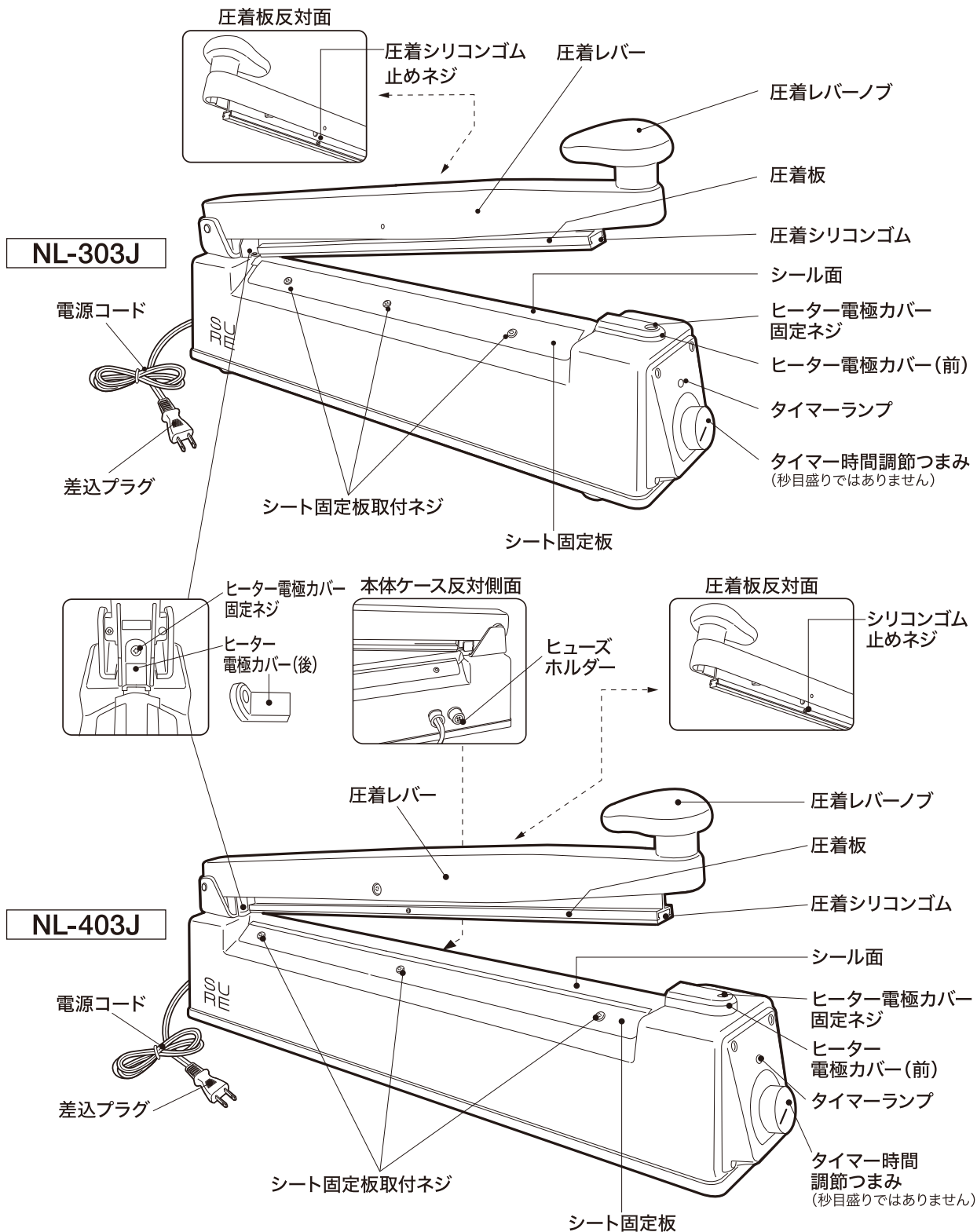
NL-203J



■付属品 (NL-103J/NL-203J/NL-303J/NL-403J 共通)



各部の名称(その2)



ご使用方法

1 準備

01. 本器を安定したテーブルなどの上に置きます。
02. 差込プラグをコンセントに差し込みます。
コンセントは13ページの「仕様」に記載されている電圧、電力が確保できるものを単独で使用してください。
差込プラグは、コンセントに根元まで確実に差し込んでください。

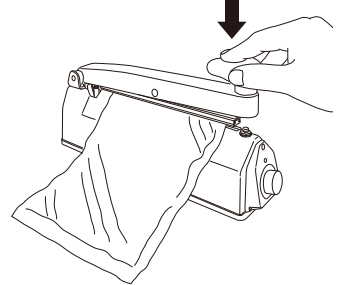
2 基本操作

01. タイマー時間調節つまみでシール時間を設定します。
シールする袋の材質や厚さなどに合わせてください。(3ページ参照)
02. 袋のシールする部分を本器のシール面に置きます。
03. 圧着レバーノブを持って、圧着レバーを押し下げます。
片手で袋を押さえ、もう一方の手で行ってください。
04. レバーを押し下げると「カチッ」と音がしてランプが点灯し、ランプの色が赤から緑に変わります。
レバーはしっかり下まで押し下げてください。
05. タイマーランプの緑色が消灯したら圧着レバーをあげます。
途中でレバーを上げてしまうとしっかりシールできません。
06. 袋を取り出します。
次の作業まで20秒以上の間隔をあけて作業してください。
間隔を空けない場合、本器が高温になり故障や、シール面に熱が残りきれいにシールできません。

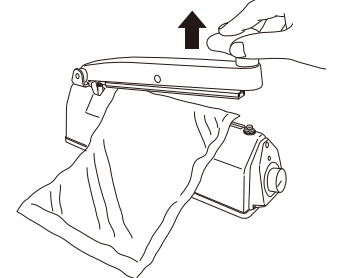


タイマー時間を設定する

タイマーランプが点灯中は
確実にしっかり
押しさげ続ける



タイマーランプが
消灯したら完了



タイマーランプの「赤」はシール(溶着)時間「緑」は冷却時間の時に点灯します。

ポイント

シールをきれいに仕上げるためにはランプの緑が消灯するまで圧着レバーを押し下げた状態で保持し、冷却してください。

保守点検(その1)

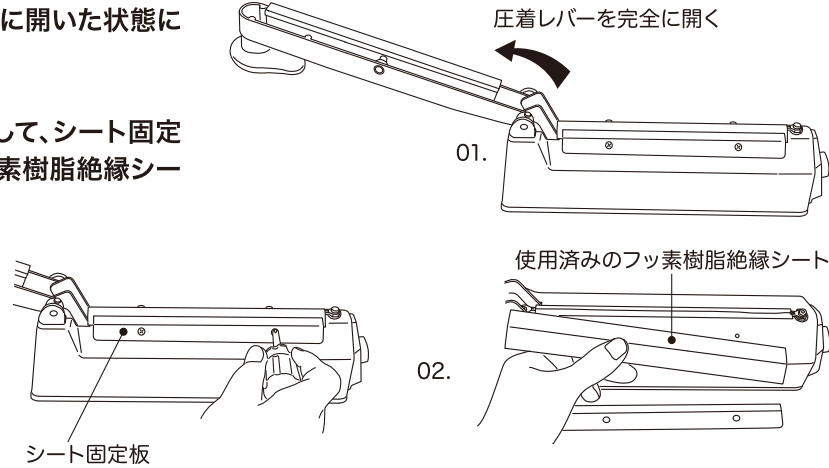
■作業は必ず差込プラグをコンセントから抜き、使用直後の場合は本器が十分に冷めてから行ってください。

A フッ素樹脂絶縁シート交換

NL-103J/203J/303J/403J 共通

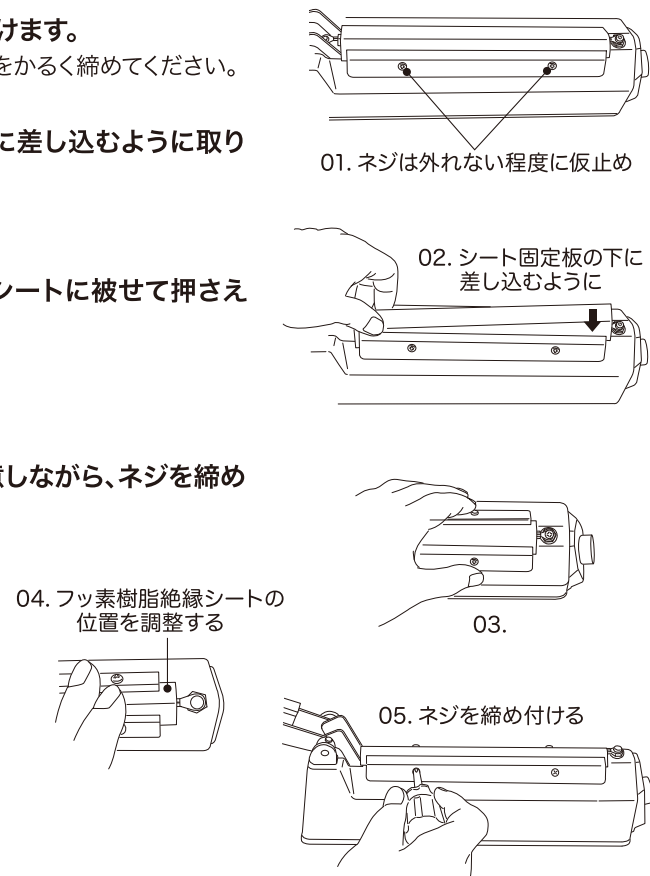
■フッ素樹脂絶縁シート取り外し

01. 圧着レバーを持ち上げ、完全に開いた状態にします。
02. シート固定板取付ネジを外して、シート固定板を取り外し、使用済みのフッ素樹脂絶縁シートを取り外します。



■フッ素樹脂絶縁シート取り付け

01. シート固定板を片側のみ、本体に軽く取り付けます。
※フッ素樹脂絶縁シートを差し込める程度にネジをかるく締めてください。
02. フッ素樹脂絶縁シートをシート固定板の下に差し込むように取り付けます。
※シート固定板と本体ケースの間に差し込みます。
03. 反対側のシート固定板を、フッ素樹脂絶縁シートに被せて押さえつけるように取り付けます。
04. フッ素樹脂絶縁シートの位置を調整します。
05. フッ素樹脂絶縁シートがずれないように注意しながら、ネジを締め付けます。

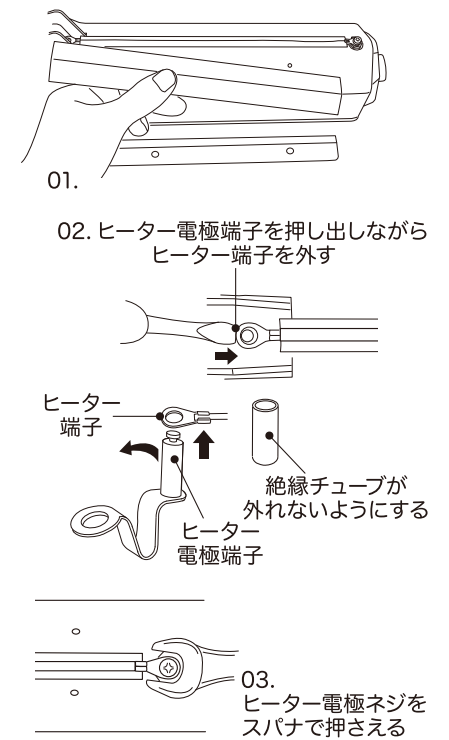


B ヒーター交換

NL-103J/203Jの場合

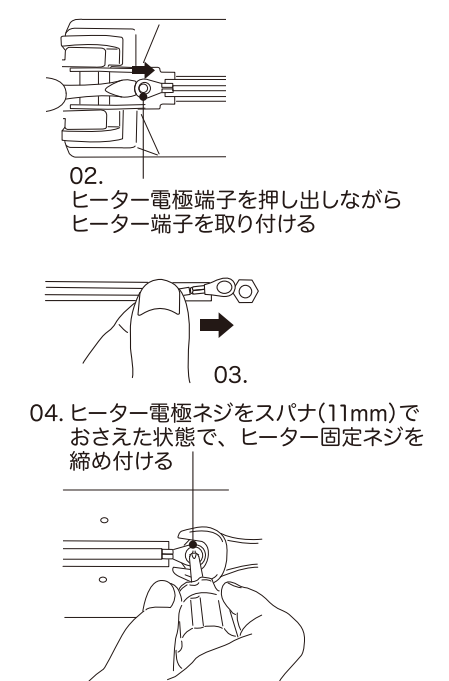
■ヒーター取り外し

01. フッ素樹脂絶縁シートを外します。(7ページ参照)
02. 圧着レバー根元側のヒーター端子をヒーター電極端子から外します。
 - ヒーター電極端子はバネになっていて、ヒーターを引っ張っている状態です。
マイナスドライバーなどでヒーター電極端子を内側へ押し込み、ヒーター端子を外してください。
 - ヒーター端子を外した後、ヒーター電極端子をゆっくりと定位置まで戻してください。
急に支えを外すと、勢い良く戻り、ヒーター張力バネ絶縁チューブが外れてしまう場合があるので注意してください。
03. 前側のヒーター固定ネジを外し、ヒーターを外します。
ヒーター固定ネジを外す際は、ヒーター電極ネジをスパナ(11mm)で押さえ、ヒーター電極ネジが回転しないように注意してください。



■ヒーター取り付け

01. 圧着レバー根元側のヒーター電極端子へヒーター端子を引っ掛けます。
02. 前側のヒーター端子穴がヒーター電極ネジ穴部へくるよう引き寄せます。
※ヒーターを曲げたり傷つけたりしないよう注意してください。
03. ヒーター端子の穴とヒーター電極ネジ穴位置を合わせて、ヒーター固定ネジを取り付けます。
※この状態で、ネジが外れない程度にかるく締め付けてください。
04. ヒーター電極ネジをスパナ(11mm)で押さえた状態で、ヒーター固定ネジを締め付けます。
※ヒーター電極ネジやヒーター端子が回転しないように注意してください。
05. フッ素樹脂絶縁シートを取り付けます。(7ページ参照)



保守点検(その2)

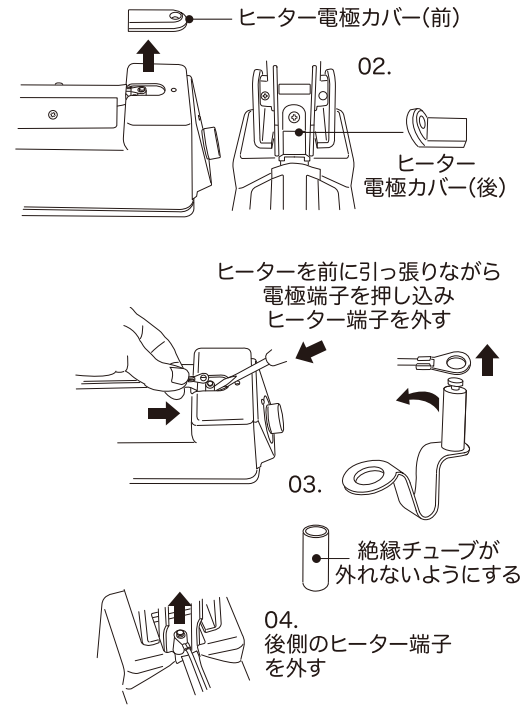
■作業は必ず差込プラグをコンセントから抜き、使用直後の場合は本器が十分に冷めてから行ってください。

B ヒーター交換

NL-303J/403Jの場合

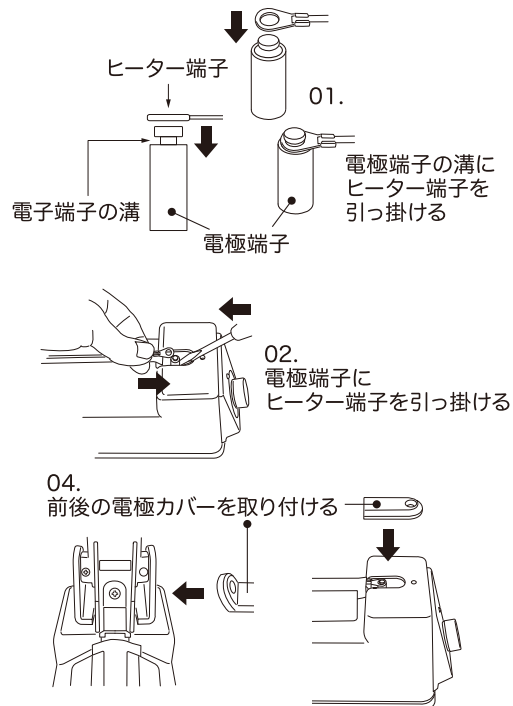
■ヒーター取り外し

01. フッ素樹脂絶縁シートを外します。(7ページ参照)
02. ヒーター電極カバー固定ネジを外し、ヒーター電極カバー前・後を外します。
03. 本体前側(タイマー側)のヒーター端子をヒーター電極端子から外します。
 - ヒーター電極端子はバネになっていて、ヒーターを引っ張っている状態です。マイナスドライバーなどでヒーター電極端子を内側へ押し込み、ヒーター端子を外してください。
 - ヒーター端子を外した後、ヒーター電極端子をゆっくりと定位まで戻してください。急に支えを外すと、勢い良く戻り、ヒーター張力バネ絶縁チューブが外れてしまう場合があるので注意してください。
04. 圧着レバー根元側のヒーター端子を、ヒーター電極端子から外し、ヒーターを取り外します。



■ヒーター取り付け

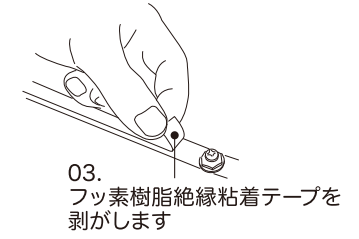
01. 圧着レバー根元側のヒーター電極端子へヒーター端子を引っ掛けます。
02. 本体前側のヒーター電極端子をマイナスドライバーなどで押し出しながらヒーターを引っ張り、ヒーター端子をヒーター電極端子へ引っ掛けて取り付けます。
03. ヒーターの張り状態を確認します。折れ、傷、曲がりなどなく、フッ素樹脂絶縁粘着テープの中心に沿って均等に取り付けられていることを確認してください。
04. ヒーター電極カバー前・後を取り付けネジ止めします。
05. フッ素樹脂絶縁シートを取り付けます。(7ページ参照)



C フッ素樹脂絶縁粘着テープ

■フッ素樹脂絶縁粘着テープ取り外し

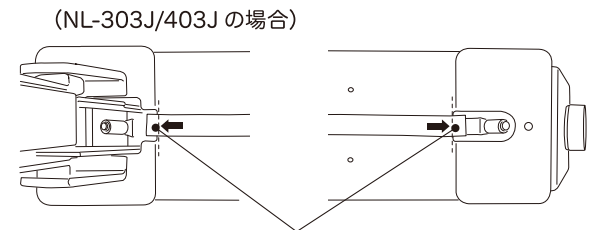
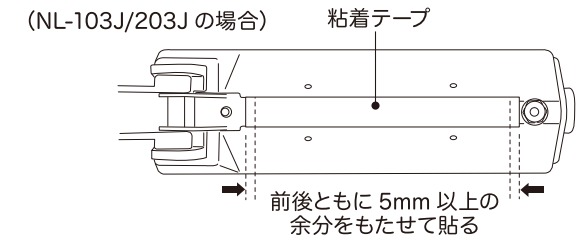
01. フッ素樹脂絶縁シートを外します(7ページ参照)
02. ヒーターを外します(8~9ページ参照)
03. フッ素樹脂絶縁粘着テープを本体から剥がしとります。貼り付け面にフッ素樹脂絶縁粘着テープの糊などが残っている場合は、きれいに取り除いてください。



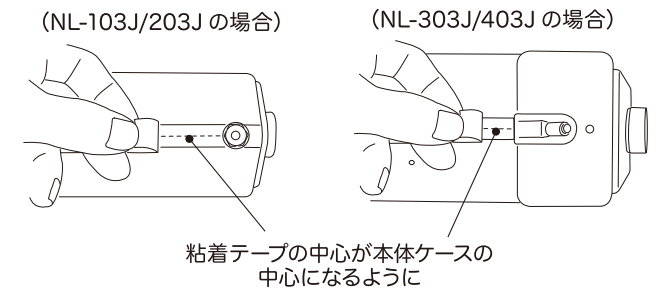
貼り付け面に糊が残っている場合は取り除いてください

■フッ素樹脂絶縁粘着テープ取り付け

01. フッ素樹脂絶縁粘着テープ貼り付け面に糊や異物がないようにきれいにします。
02. 本体ケースのヒーター面に対して前後ともに5mm以上余分があるように貼り付けます。
 - ※必ず余分を持たせてください。
 - ※フッ素樹脂絶縁粘着テープの中心が本体ケースの中心と合うように貼り付けてください。
 - ※途中で折れたり、空気などが混入したり、シワにならないよう注意してください。
03. ヒーターを取り付けます(8~9ページ参照)
04. フッ素樹脂絶縁シートを取り付けます。(7ページ参照)



前後ともに5mm以上の余分をもたせて貼る



粘着テープの中心が本体ケースの中心になるように

・フッ素樹脂絶縁粘着テープは、指定の物をご使用ください。

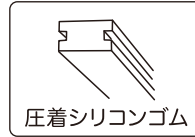
保守点検(その3)

■作業は必ず差込プラグをコンセントから抜き、使用直後の場合は本器が十分に冷めてから行ってください。

D 圧着シリコンゴム交換

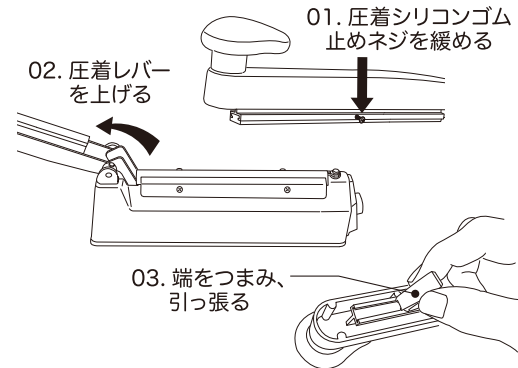
NL-103J/203J/303J/403J 共通

- 圧着シリコンゴムは両面とも使用できます。
- 片面が消耗したら裏返して使用し、両面とも消耗したら新しいものと交換してください。



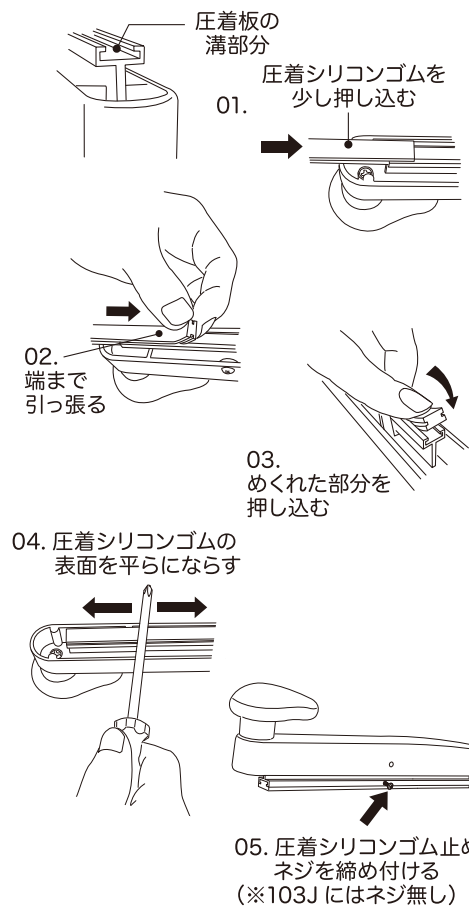
■圧着シリコンゴム取り外し

01. 圧着シリコンゴム止めネジを緩めます。
※NL-103Jには圧着シリコンゴム押さえネジはありません。
02. 圧着レバーを上げます。
03. 片側の端をめくり上げてつまみ、そのまま引っ張り、外します。

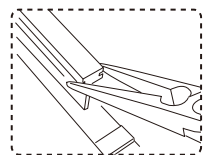


■圧着シリコンゴム取り付け

01. 圧着板の溝部分に、圧着シリコンゴムを差し込み、少し押し込みます。
02. 圧着シリコンゴムの端を圧着板から指でつまめる程度めくり上げ、めくり上げた部分をつまんで端まで引っ張ります。
03. つまんでいた端の部分を圧着板へ押し込みます。
04. 圧着シリコンゴムの表面をドライバーの軸部などで力を入れて平らにします。
このとき、圧着シリコンゴムの両端が圧着板の端部と同じ位置になるように注意してください。
05. 圧着シリコンゴム止めネジを締め付け、圧着シリコンゴムを固定します。



※NL-103Jにおいて、圧着シリコンゴムが圧着板に対してゆるい場合、圧着板の後方の壁部分をラジオペンチなどで軽く押しつぶしてください。

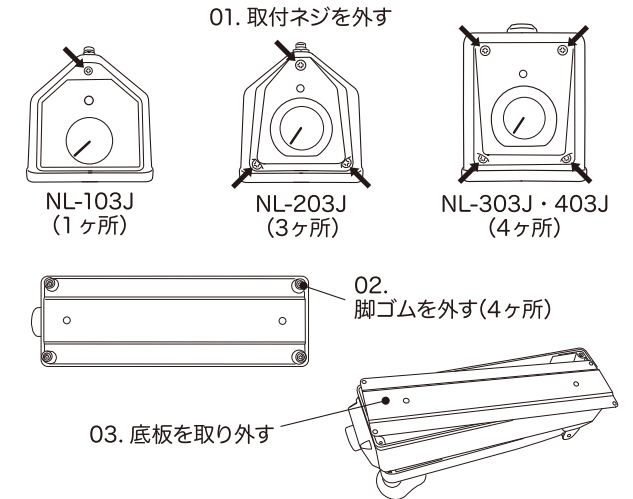


圧着板がゆるい場合、後方の壁部分を軽く押しつぶす

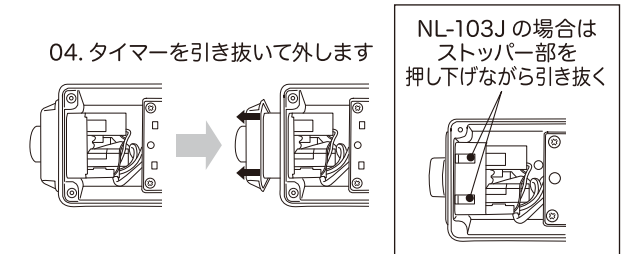
E タイマー交換

※タイマー交換品は、お客様ご相談センターへご連絡ください。

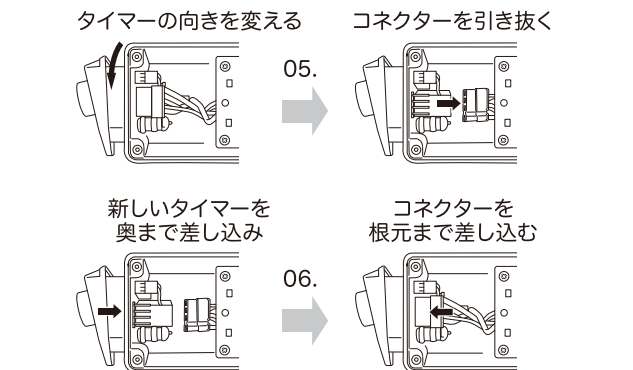
01. タイマー取り付けネジを外します。
NL-103Jは1ヶ所、NL-203Jは3ヶ所、NL-303Jと403Jは4ヶ所のネジを外します。
02. 本体を裏返し、脚ゴム(4ヶ所)を外します。
03. 底板を取り外します。
04. タイマーを本体から引き出します。
NL-103Jにはタイマー底部にストッパーの突起がついており、本体から外れないようになっています。このストッパーを強めに押し下げながら、タイマーを外側へ押し出すように引き出してください。



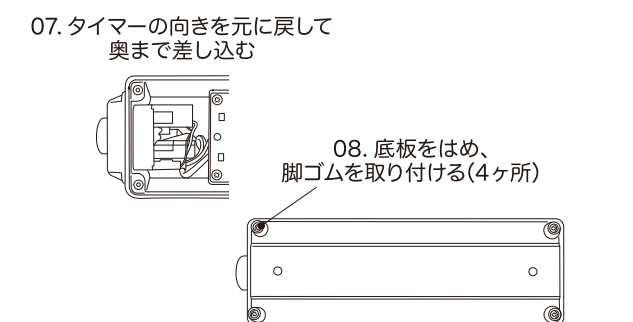
05. タイマーからコネクタを引き抜き、タイマーを取り外します。
NL-103JとNL-203Jはタイマーを図の方向に向けるとコネクタが見えますので引き抜きます。
NL-303J、NL-403Jはタイマーの向きを変えずにコネクタを引き抜きます。



06. 新しいタイマーにコネクタを差し込みます。
新しいタイマーを取り外す時と同じ方向に向けた状態で本体に入るところまで差し込み、コネクタを根元までしっかり差し込みます。
07. タイマーを本体へ差し込みます。
タイマーと本体の上下が合うように向きを変えて本体に差し込みます。
NL-103Jはタイマーの底部のストッパーが本体内に完全に差し込まれるまで押し込んでください。



08. 底板をはめ、脚ゴム(4ヶ所)を取り付けます。
09. タイマー固定ネジを取り付けます。



故障かな?と思ったら

電源コードを確認後、コンセントに差し込み下記の故障状況を確認してください。
部品交換を行うときは、必ず差込プラグをコンセントから抜いて行ってください。

調べる ところ	症状					原因・処置
	押し しても 通電し ない	タイ マー ランプ が 点 灯 し な い	タイ マー ランプ が 点 灯 す る が ヒ ー タ ー が 熱 く な ら な い	ヒ ー タ ー が 断 線 し や す い	シ ー ル が き れ い に で き な い	
電源コード	●					断線の場合は修理に出してください。
差込プラグ	●					プラグの根元を確認し、異常がある場合はお客様ご相談センターへご連絡ください。
タイマー	●	●				タイマーランプが点灯しない場合は、お客様ご相談センターへご連絡ください。
タイマー目盛り		●		●		タイマー時間を再度調整してください。
ヒーター線			●	●		ヒーターの上下や、キズを確認してください。
フッ素樹脂 絶縁粘着テープ			●	●		フッ素樹脂絶縁粘着テープを交換してください。
ヒーター 張力バネ			●	●		ヒーター端子との接触部分を、ペーパーなどで磨くか、交換してください。
圧着シリコンゴム				●	●	キズ、へこみがあれば交換してください。
フッ素樹脂 絶縁シート					●	汚れ、穴あきの場合は交換してください。
作業状態				●	●	作業間隔を長くとってください。
本体温度	●					異常に熱い場合、本体を冷ましてください。
電流ヒューズ (NL-403J)	●					修理に出してください。 (点検、修理後に部品交換となります。)

※ 修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理を行わないでください。

仕 様

型 番	NL-103J	NL-203J	NL-303J	NL-403J
定 格	100V-210W 50/60Hz	100V-400W 50/60Hz	100V-660W 50/60Hz	100V-730W 50/60Hz
シール寸法(mm)	幅2.5×長さ100	幅2.5×長さ200	幅2.5×長さ300	幅2.5×長さ400
タイマー 時 間	シール	0.4~2.0sec.	0.4~2.0sec.	0.5~2.5sec.
	冷 却	0.8~4.0sec.	0.8~4.0sec.	1.0~5.0sec.
製品寸法 (mm)	奥行228×幅80×高さ200	奥行325×幅85×高さ230	奥行455×幅92×高さ280	奥行545×幅92×高さ290
質 量(コード除く)	1.4kg	2.4kg	3.8kg	4.9kg
付 属 品	ヒーター 2本 フッ素樹脂絶縁シート 2枚 フッ素樹脂絶縁粘着テープ 2枚			

※本書に掲載のイラストと実際の製品には若干の相違がありますので、あらかじめご了承ください。

アフターサービスについて

- 使用中に異常が生じた場合は、差込プラグをコンセントから引き抜いて、使用を中止し、速やかにお求めになった販売店、電気店、工具店、またはお客様ご相談センターへご連絡ください。
ご連絡されるときは、お買い上げの時期および器具の型番をお知らせください。
- 補修部品の保有期間は生産打ち切り後5年です。

■ 交換用サプライ品

製品型番	ヒーター 10本入	フッ素樹脂 絶縁シート 10枚入	フッ素樹脂 絶縁粘着テープ 定寸 5枚入	消耗品交換セット		圧着シリコンゴム 1本入
				ヒーター フッ素樹脂絶縁シート フッ素樹脂絶縁粘着テープ	各 2枚	
NL-103J	NPH-102	NPT-102	NPN-102	NPS-102		NPG-102
NL-203J	NPH-202	NPT-202	NPN-202	NPS-202		NPG-202
NL-303J	NPH-302	NPT-302	NPN-302	NPS-302		NPG-302
NL-403J	NPH-402	NPT-402	NPN-402	NPS-402		NPG-402

※お求めは弊社公式オンラインストアまたは、お買い上げの販売店へお申し付けください。

シュアーお客様ご相談センター	〒340-0807 埼玉県八潮市新町9
TEL 048-931-3110	受付時間 月～金の9時～12時・13時～17時 (祝日・年末・年始・夏季などの休業中を除く)

■ 最新情報 | <http://www.sure-ishizaki.co.jp>

シュアーシーラー 検索